

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／不動産投信	
信 託 期 間	2007年7月31日から、原則として無期限です。	
運 用 方 針	アジアリート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、アジア（日本を除きます。）の不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。マザーファンドの運用にあたっては、リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主 要 投 資 象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アジアリート・マザーファンド	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投 資 制 限	当ファンド	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。
	アジアリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎月7日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の分配方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 収益分配は、主として配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益（評価益を含みます。）等が存在するときは、配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

ワールド・リート・セレクション（アジア）

第207期（決算日 2024年11月7日） 第210期（決算日 2025年2月7日）
第208期（決算日 2024年12月9日） 第211期（決算日 2025年3月7日）
第209期（決算日 2025年1月7日） 第212期（決算日 2025年4月7日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「ワールド・リート・セレクション（アジア）」は、2025年4月7日に第212期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第207期～第212期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント
〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1
ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index (円換算後)		投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 騰 金 落	中 率 %	(参考指数)	期 騰 落 中 率 %		
	円		円	%	ポイント	%	%	百万円
183期(2022年11月7日)	4,625		35	△5.5	412,669.2300	△5.3	94.3	32,979
184期(2022年12月7日)	4,731		35	3.0	425,355.1302	3.1	94.3	33,918
185期(2023年1月10日)	4,673		35	△0.5	421,078.4640	△1.0	93.0	34,281
186期(2023年2月7日)	4,976		35	7.2	452,280.8856	7.4	94.5	37,891
187期(2023年3月7日)	4,754		35	△3.8	433,583.3040	△4.1	92.8	38,317
188期(2023年4月7日)	4,714		35	△0.1	430,039.4420	△0.8	94.1	39,648
189期(2023年5月8日)	4,831		35	3.2	443,410.0944	3.1	93.6	41,731
190期(2023年6月7日)	4,661		35	△2.8	431,314.7440	△2.7	93.9	40,544
191期(2023年7月7日)	4,732		35	2.3	438,895.0776	1.8	93.4	41,550
192期(2023年8月7日)	4,670		35	△0.6	435,665.1728	△0.7	93.0	41,231
193期(2023年9月7日)	4,685		35	1.1	438,394.8626	0.6	92.5	41,435
194期(2023年10月10日)	4,378		35	△5.8	413,631.1746	△5.6	93.5	38,469
195期(2023年11月7日)	4,508		35	3.8	433,427.1984	4.8	94.7	38,794
196期(2023年12月7日)	4,522		35	1.1	436,327.9128	0.7	95.1	38,029
197期(2024年1月9日)	4,614		35	2.8	451,561.4112	3.5	94.5	38,249
198期(2024年2月7日)	4,463		35	△2.5	443,714.9970	△1.7	94.4	36,503
199期(2024年3月7日)	4,359		35	△1.5	438,815.7972	△1.1	94.9	35,247
200期(2024年4月8日)	4,395		35	1.6	446,124.6267	1.7	96.3	34,980
201期(2024年5月7日)	4,309		35	△1.2	440,371.2320	△1.3	95.2	33,885
202期(2024年6月7日)	4,381		35	2.5	451,960.5519	2.6	96.0	33,805
203期(2024年7月8日)	4,333		35	△0.3	453,739.7750	0.4	96.1	32,872
204期(2024年8月7日)	4,176		35	△2.8	439,774.7340	△3.1	94.8	30,771
205期(2024年9月9日)	4,434		35	7.0	469,539.4564	6.8	94.3	31,220
206期(2024年10月7日)	4,672		35	6.2	502,645.4960	7.1	95.9	31,631
207期(2024年11月7日)	4,469		35	△3.6	485,248.2010	△3.5	95.4	29,575
208期(2024年12月9日)	4,168		35	△6.0	454,835.6980	△6.3	95.0	27,128
209期(2025年1月7日)	4,319		35	4.5	475,266.2877	4.5	95.3	27,809
210期(2025年2月7日)	4,060		35	△5.2	451,356.5467	△5.0	95.0	25,626
211期(2025年3月7日)	3,974		20	△1.6	449,306.6180	△0.5	94.6	24,652
212期(2025年4月7日)	4,001		20	1.2	455,409.6732	1.4	95.9	23,239

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index (円換算後) (参考指数)	騰 落 率	投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落 率			
第207期	(期 首) 2024年10月 7 日	円 4,672	% —	ポイント 502,645.4960	% —	% 95.9
	10月末	4,542	△2.8	487,565.9985	△3.0	94.7
	(期 末) 2024年11月 7 日	4,504	△3.6	485,248.2010	△3.5	95.4
第208期	(期 首) 2024年11月 7 日	4,469	—	485,248.2010	—	95.4
	11月末	4,244	△5.0	460,179.8714	△5.2	95.7
	(期 末) 2024年12月 9 日	4,203	△6.0	454,835.6980	△6.3	95.0
第209期	(期 首) 2024年12月 9 日	4,168	—	454,835.6980	—	95.0
	12月末	4,288	2.9	469,248.6854	3.2	94.4
	(期 末) 2025年 1 月 7 日	4,354	4.5	475,266.2877	4.5	95.3
第210期	(期 首) 2025年 1 月 7 日	4,319	—	475,266.2877	—	95.3
	1 月末	4,168	△3.5	458,762.3928	△3.5	95.6
	(期 末) 2025年 2 月 7 日	4,095	△5.2	451,356.5467	△5.0	95.0
第211期	(期 首) 2025年 2 月 7 日	4,060	—	451,356.5467	—	95.0
	2 月末	3,996	△1.6	449,397.7568	△0.4	94.8
	(期 末) 2025年 3 月 7 日	3,994	△1.6	449,306.6180	△0.5	94.6
第212期	(期 首) 2025年 3 月 7 日	3,974	—	449,306.6180	—	94.6
	3 月末	4,116	3.6	464,866.0260	3.5	94.7
	(期 末) 2025年 4 月 7 日	4,021	1.2	455,409.6732	1.4	95.9

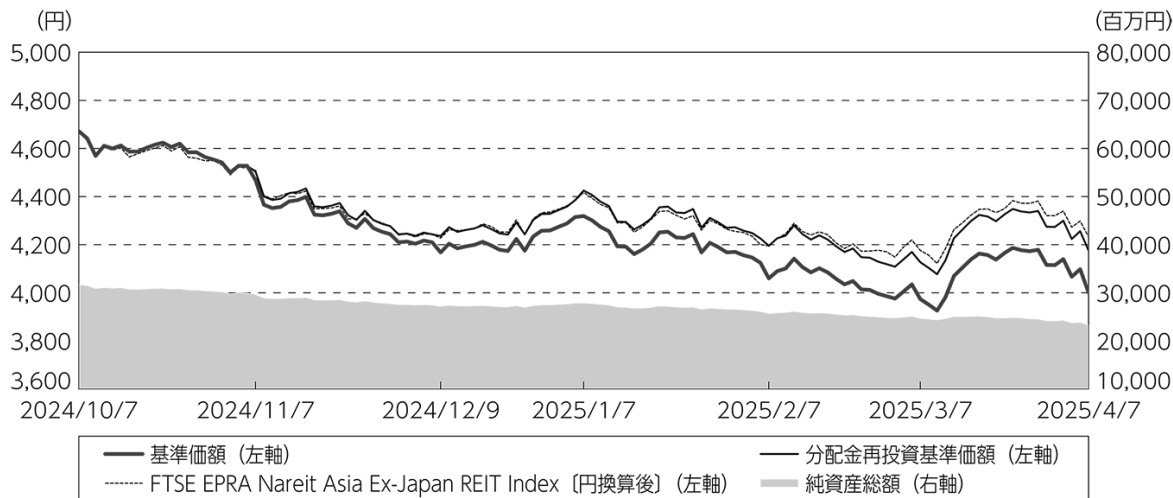
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Indexについて
 当ファンドは、SBI岡三アセットマネジメント株式会社によって設定された商品です。当ファンドはLondon Stock Exchange Group plc 及びFTSE International Limitedを含むグループ会社（以下、総称して「LSE Group」といいます。）、European Public Real Estate Association（以下、「EPRA」といいます。）、The National Association of Real Estate Investments Trusts（以下、「Nareit」といいます。）（以下、総称して「ライセンサー」といいます。）とは一切関係がなく、スポンサー提供、保証、販売又は推奨するものではありません。本指数に関する全ての権利はライセンサーに帰属します。「FTSE®」及び「FTSE Russell®」は、LSE Groupの登録商標であり、ライセンス契約に基づいて使用します。「Nareit®」はNareitの登録商標で、「EPRA®」はEPRAの登録商標です。本指数は、FTSE International Limited又はその関連会社によって算出されます。ライセンサーは、本指数の妥当性、正確性又は誤謬、当ファンドへの投資又は運営に関して、一切の責任を負いません。ライセンサーは、当ファンドの商品性、又はSBI岡三アセットマネジメント株式会社の特定の目的もしくは本指数の使用における適合性に関して、黙示又は明示を問わず、いかなる保証、推奨するものではありません。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2024年10月8日～2025年4月7日）



第207期首： 4,672円

第212期末： 4,001円（既払分配金（税引前）：180円）

騰 落 率：△ 10.6%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）参考指数は、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後] です。
- （注）分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2024年10月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・シンガポールのパラゴンREITやパークウェイ・ライフREITなどが上昇したことがプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・シンガポールのプレイヤーズ・ロジスティクス&コマーシャル・トラストやESR REITなどが下落したことがマイナスに影響しました。
- ・為替が対シンガポールドルや対香港ドルで円高となったことがマイナスに影響しました。

投資環境

（2024年10月8日～2025年4月7日）

アジアのリート市場は、シンガポールでは、作成期初から2024年12月中旬にかけては米国債利回りの上昇に伴い長期金利が上昇したことや、中国で追加景気刺激策の発表がなかったことなどが嫌気され、下落しました。その後は物価指標が下振れしたことなどが好感され、持ち直す動きとなりました。2025年1月中旬に入ると米トランプ政権の関税政策を巡り貿易立国である同国経済に及ぼす悪影響が懸念され、弱含みで推移しました。3月中旬以降は世界経済の先行き不透明感が高まり、長期金利が低下したことから、シンガポールリートの利回りの高さに着目したと見られる買いが優勢となったほか、2月の消費者物価指数（CPI）上昇率が前年比で鈍化し、市場予想も下回ったことなどをを受けて金融緩和への期待が高まり、上昇しました。

香港では、作成期初から2025年1月にかけては中国が追加景気刺激策を発表しなかったことや、米国大統領選挙で関税強化政策を掲げるトランプ氏が勝利し、同氏が大統領就任後に中国に対する関税引き上げを表明したことなどが投資家心理の悪化に繋がり、下落しました。その後は株式市場の上昇のほか、香港政府が不動産関連の減税など市場支援策を発表したことや、中国の全国人民代表大会（全人代）で内需拡大方針が示されたことなどが好感され、反発しました。3月下旬以降は商業施設に投資する大手リートの2024年10-12月期の改定賃料が改定前と比較して下落したことなどが嫌気されたほか、米国の相互関税発表を受けて米中関係の悪化が懸念され、上値が抑えられました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年10月8日～2025年4月7日）

<ワールド・リート・セレクション（アジア）>

「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

○アジアリート・マザーファンド

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

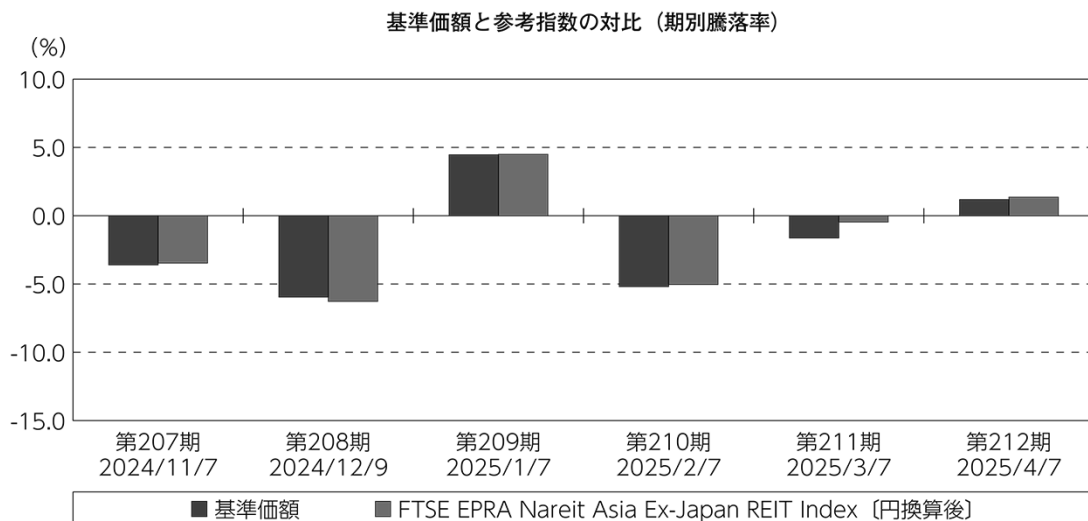
アジアの経済動向や市場規模および個別銘柄のバリュエーションに注目し、市場別の投資比率や個別銘柄の組入比率を設定しました。また、保有銘柄の入れ替えを行い、最適なポートフォリオの構築を目指しました。

個別ではシンガポールのメープルツリー・インダストリアル・トラストを全口売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年10月8日～2025年4月7日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index〔円換算後〕です。

分配金

（2024年10月8日～2025年4月7日）

当作成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第207期	第208期	第209期	第210期	第211期	第212期
	2024年10月8日～ 2024年11月7日	2024年11月8日～ 2024年12月9日	2024年12月10日～ 2025年1月7日	2025年1月8日～ 2025年2月7日	2025年2月8日～ 2025年3月7日	2025年3月8日～ 2025年4月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	35 0.777%	35 0.833%	35 0.804%	35 0.855%	20 0.501%	20 0.497%
当期の収益	10	22	—	20	16	15
当期の収益以外	24	12	35	14	3	4
翌期繰越分配対象額	1,710	1,697	1,662	1,648	1,645	1,641

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

アジアリート市場は、シンガポールでは、米国の関税強化や貿易相手国による報復措置などで貿易摩擦が激化し、貿易立国であるシンガポールの経済に悪影響を及ぼすとの懸念から、不安定な値動きが予想されます。一方、世界経済の先行き不透明感が強まっていることや、インフレの鈍化傾向を背景にシンガポール金融管理局（MAS）が金融政策を緩和方向に転換していることなどから、国内外の長期金利は概ね低下基調で推移すると見えています。市場が落ち着くに連れてシンガポールリートの分配金利回りの高さに着目した投資家からの資金流入が期待されます。業績面では、2025年度は利払い負担の軽減等により1口当たり分配金（DPU）は増加に転じる見込みです。また、良好な需給環境を背景に保有物件の賃料上昇が見込まれることに加えて、金利低下によりリートの物件取得も活発化すると見ており、外部成長による業績への期待も支援材料になると考えています。

香港では、米中間の報復関税の応酬による米中関係悪化に対する懸念から、不安定な展開が予想されます。ただ、バリュエーション面では既に大幅に割安な水準にあり、国際都市としての香港の不動産価値が損なわれるとの懸念は概ね織り込まれたと見えています。また、中国政府が米国との貿易摩擦に備えて政策等で内需を拡大する姿勢を示していることや、金融政策の連動性が高い米国が利下げ局面に入っていることなどが相場を下支えする要因になると考えられます。

（運用方針）

<ワールド・リート・セレクション（アジア）>

主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入れを高位に維持して運用する方針です。ただし、追加設定・解約の動向等によっては、組入比率が高位にならない場合があります。

○アジアリート・マザーファンド

リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSインベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年10月 8 日～2025年 4 月 7 日)

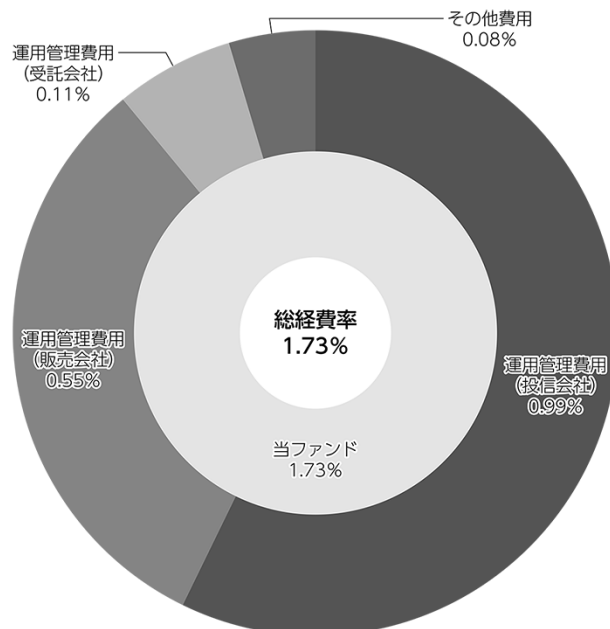
項 目	第207期～第212期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 35	% 0.823	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.494)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.274)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.010	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.013	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.013)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	2	0.042	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	38	0.888	
作成期間中の平均基準価額は、4,225円です。			

- (注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年10月8日～2025年4月7日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第207期～第212期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジアリート・マザーファンド	—	—	1,575,437	5,306,600

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年10月8日～2025年4月7日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年4月7日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第206期末	第212期末	
		口数	口数	評価額
アジアリート・マザーファンド		千口	千口	千円
		8,630,538	7,055,100	23,077,938

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2025年4月7日現在）

項 目	第212期末	
	評 価 額	比 率
アジアリート・マザーファンド	千円	%
	23, 077, 938	97.9
コール・ローン等、その他	484, 983	2.1
投資信託財産総額	23, 562, 921	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）アジアリート・マザーファンドにおいて、作成期間末における外貨建純資産（23,436,363千円）の投資信託財産総額（23,723,848千円）に対する比率は98.8%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル＝18.76円、1シンガポールドル＝108.18円、1マレーシアリングギット＝32.6231円、1フィリピンペソ＝2.5654円、1韓国ウォン＝0.0993円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第207期末	第208期末	第209期末	第210期末	第211期末	第212期末
	2024年11月7日現在	2024年12月9日現在	2025年1月7日現在	2025年2月7日現在	2025年3月7日現在	2025年4月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	29,944,154,216	27,480,109,173	28,111,895,070	26,052,878,593	24,863,774,338	23,562,921,881
コール・ローン等	596,495,461	697,859,889	697,712,028	672,299,952	555,503,360	484,978,125
アジアリート・マザーファンド(評価額)	29,347,655,873	26,782,245,601	27,414,176,514	25,380,571,370	24,308,264,549	23,077,938,179
未収利息	2,882	3,683	6,528	7,271	6,429	5,577
(B) 負債	369,110,467	351,654,519	302,127,448	426,487,829	210,978,170	323,432,233
未払収益分配金	231,637,333	227,793,904	225,374,208	220,936,518	124,080,610	116,168,815
未払解約金	94,239,055	82,692,282	40,591,154	167,543,543	54,478,803	172,574,442
未払信託報酬	42,890,963	40,841,609	35,875,094	37,706,129	32,161,474	34,413,676
その他未払費用	343,116	326,724	286,992	301,639	257,283	275,300
(C) 純資産総額(A－B)	29,575,043,749	27,128,454,654	27,809,767,622	25,626,390,764	24,652,796,168	23,239,489,648
元本	66,182,095,231	65,083,972,590	64,392,630,951	63,124,719,567	62,040,305,211	58,084,407,968
次期繰越損益金	△36,607,051,482	△37,955,517,936	△36,582,863,329	△37,498,328,803	△37,387,509,043	△34,844,918,320
(D) 受益権総口数	66,182,095,231口	65,083,972,590口	64,392,630,951口	63,124,719,567口	62,040,305,211口	58,084,407,968口
1万口当たり基準価額(C／D)	4,469円	4,168円	4,319円	4,060円	3,974円	4,001円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第207期36,607,051,482円、第208期37,955,517,936円、第209期36,582,863,329円、第210期37,498,328,803円、第211期37,387,509,043円、第212期34,844,918,320円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第207期0.4469円、第208期0.4168円、第209期0.4319円、第210期0.4060円、第211期0.3974円、第212期0.4001円です。

(注) 当ファンドの第207期首元本額は67,705,518,963円、第207～212期中追加設定元本額は1,354,524,427円、第207～212期中一部解約元本額は10,975,635,422円です。

○損益の状況

項 目	第207期	第208期	第209期	第210期	第211期	第212期
	2024年10月8日～ 2024年11月7日	2024年11月8日～ 2024年12月9日	2024年12月10日～ 2025年1月7日	2025年1月8日～ 2025年2月7日	2025年2月8日～ 2025年3月7日	2025年3月8日～ 2025年4月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	74,306	78,245	80,919	111,499	146,376	188,322
受取利息	74,306	78,245	80,919	111,499	146,376	188,322
(B) 有価証券売買損益	△ 1,069,144,956	△ 1,681,730,953	1,229,308,728	△ 1,372,063,369	△ 376,888,218	308,747,946
売買益	12,244,096	21,494,972	1,231,970,777	21,044,905	6,545,779	361,654,701
売買損	△ 1,081,389,052	△ 1,703,225,925	△ 2,662,049	△ 1,393,108,274	△ 383,433,997	△ 52,906,755
(C) 信託報酬等	△ 43,234,079	△ 41,168,333	△ 36,162,086	△ 38,007,768	△ 32,418,757	△ 34,688,976
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,112,304,729	△ 1,722,821,041	1,193,227,561	△ 1,409,959,638	△ 409,160,599	274,247,292
(E) 前期繰越損益金	—	△ 1,155,834,055	△ 2,978,213,152	△ 1,737,942,733	△ 3,215,959,011	△ 3,486,118,180
(F) 追加信託差損益金	△35,263,109,420	△34,849,068,936	△34,572,503,530	△34,129,489,914	△33,638,308,823	△31,516,878,617
(配当等相当額)	(11,483,244,546)	(11,131,952,156)	(10,930,688,280)	(10,494,517,243)	(10,227,453,645)	(9,557,094,441)
(売買損益相当額)	(△46,746,353,966)	(△45,981,021,092)	(△45,503,191,810)	(△44,624,007,157)	(△43,865,762,468)	(△41,073,973,058)
(G) 計 (D + E + F)	△36,375,414,149	△37,727,724,032	△36,357,489,121	△37,277,392,285	△37,263,428,433	△34,728,749,505
(H) 収益分配金	△ 231,637,333	△ 227,793,904	△ 225,374,208	△ 220,936,518	△ 124,080,610	△ 116,168,815
次期繰越損益金 (G + H)	△36,607,051,482	△37,955,517,936	△36,582,863,329	△37,498,328,803	△37,387,509,043	△34,844,918,320
追加信託差損益金	△35,426,615,052	△34,933,324,575	△34,797,877,738	△34,217,981,717	△33,658,075,754	△31,541,087,776
(配当等相当額)	(11,319,776,969)	(11,048,045,348)	(10,705,312,036)	(10,406,226,384)	(10,207,976,231)	(9,532,969,316)
(売買損益相当額)	(△46,746,392,021)	(△45,981,369,923)	(△45,503,189,774)	(△44,624,208,101)	(△43,866,051,985)	(△41,074,057,092)
繰越損益金	△ 1,180,436,430	△ 3,022,193,361	△ 1,784,985,591	△ 3,280,347,086	△ 3,729,433,289	△ 3,303,830,544

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 当ファンドが投資対象としている投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は80,290,468円です。

(注) 収益分配金

決算期	第207期	第208期	第209期	第210期	第211期	第212期
(a) 配当等収益(費用控除後)	68,131,701円	143,538,265円	0円	132,444,715円	104,313,679円	91,959,656円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	11,483,282,601円	11,132,300,987円	10,930,686,244円	10,494,718,187円	10,227,743,162円	9,557,178,475円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益(a + b + c + d)	11,551,414,302円	11,275,839,252円	10,930,686,244円	10,627,162,902円	10,332,056,841円	9,649,138,131円
分配対象収益(1万口当たり)	1,745円	1,732円	1,697円	1,683円	1,665円	1,661円
分配金額	231,637,333円	227,793,904円	225,374,208円	220,936,518円	124,080,610円	116,168,815円
分配金額(1万口当たり)	35円	35円	35円	35円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第207期	第208期	第209期	第210期	第211期	第212期
1 万口当たり分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本店					

＜お知らせ＞

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2025年4月1日）
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

アジアリート・マザーファンド

第18期 運用状況のご報告

決算日：2025年4月7日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に分散投資し、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。
主要投資対象	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index〔円換算後〕		投 資 信 託 券 率 組 入 比	純 資 産 額 総
	期 騰 落	中 率	(参 考 指 数)	期 騰 落 中 率		
	円	%	ポイント	%	%	百万円
14期(2021年4月7日)	26,643	43.3	391,100.9934	35.6	96.5	39,146
15期(2022年4月7日)	30,990	16.3	442,359.7137	13.1	95.8	44,339
16期(2023年4月7日)	31,108	0.4	430,039.4420	△ 2.8	95.1	40,483
17期(2024年4月8日)	32,316	3.9	446,124.6267	3.7	96.9	35,808
18期(2025年4月7日)	32,711	1.2	455,409.6732	2.1	96.5	23,723

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後] は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。（以下同じ。）

FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Indexについて

当ファンドは、SBI岡三アセットマネジメント株式会社によって設定された商品です。当ファンドはLondon Stock Exchange Group plc 及びFTSE International Limitedを含むグループ会社（以下、総称して「LSE Group」といいます。）、European Public Real Estate Association（以下、「EPRA」といいます。）、The National Association of Real Estate Investments Trusts（以下、「Nareit」といいます。）（以下、総称して「ライセンサー」といいます。）とは一切関係がなく、スポンサー提供、保証、販売又は推奨するものではありません。本指数に関する全ての権利はライセンサーに帰属します。「FTSE®」及び「FTSE Russell®」は、LSE Groupの登録商標であり、ライセンス契約に基づいて使用します。「Nareit®」はNareitの登録商標で、「EPRA®」はEPRAの登録商標です。本指数は、FTSE International Limited又はその関連会社によって算出されます。ライセンサーは、本指数の妥当性、正確性又は誤謬、当ファンドへの投資又は運営に関して、一切の責任を負いません。ライセンサーは、当ファンドの商品性、又はSBI岡三アセットマネジメント株式会社の特定の目的もしくは本指数の使用における適合性に関して、黙示又は明示を問わず、いかなる保証、推奨するものではありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

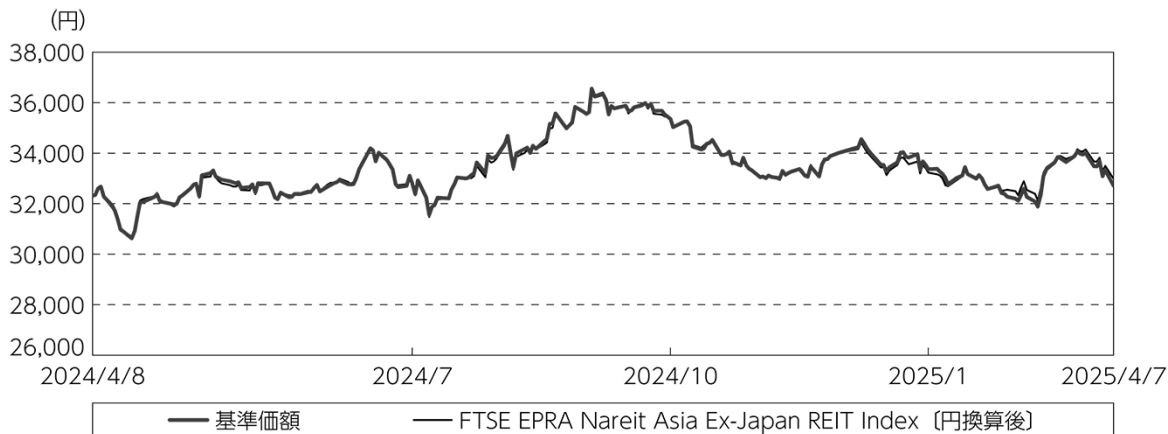
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後] (参考指数)	騰 落 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			ポイント		
(期首) 2024年4月8日	円 32,316	% —	446,124.6267	% —	% 96.9
4月末	32,264	△ 0.2	445,815.0348	△ 0.1	96.4
5月末	32,633	1.0	449,265.9576	0.7	96.2
6月末	32,483	0.5	448,887.5160	0.6	96.4
7月末	32,800	1.5	452,907.8216	1.5	96.8
8月末	33,867	4.8	466,317.5985	4.5	95.5
9月末	35,641	10.3	491,564.8648	10.2	95.6
10月末	35,354	9.4	487,565.9985	9.3	96.1
11月末	33,315	3.1	460,179.8714	3.2	96.8
12月末	34,008	5.2	469,248.6854	5.2	96.6
2025年1月末	33,360	3.2	458,762.3928	2.8	97.2
2月末	32,274	△ 0.1	449,397.7568	0.7	96.6
3月末	33,486	3.6	464,866.0260	4.2	96.0
(期末) 2025年4月7日	32,711	1.2	455,409.6732	2.1	96.5

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年4月9日～2025年4月7日)



(注) 参考指数は、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首(2024年4月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・シンガポールのケッペルDC REITやキャピタランド・インテグレートド・コマーシャル・トラストなどが上昇したことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・シンガポールのESR REITやメープルツリー・ロジスティクス・トラストなどが下落したことがマイナスに影響しました。
- ・為替が対シンガポールドルや対香港ドルで円高となったことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年4月9日～2025年4月7日)

アジアリート市場は、シンガポールでは、期初は2024年1～3月期の実質国内総生産（GDP）成長率が市場予想を下回ったことなどをを受けて景気の先行き不透明感が強まり、下落しました。2024年4月下旬から7月上旬にかけてはまちまちの内容となった経済指標や不安定な長期金利の動きに左右され、方向感に欠ける展開となりました。その後は米国債利回りの低下に連れてシンガポールでも長期金利が低下したことなどから、上昇しました。9月下旬から12月中旬にかけては長期金利が上昇に転じたことや、中国で追加景気刺激策の発表がなかったことなどが嫌気され、下落しました。その後は物価指標が下振れしたことなどが好感され、持ち直す動きとなりました。2025年1月中旬に入ると米トランプ政権の関税政策を巡り貿易立国である同国経済に及ぼす悪影響が懸念され、弱含みで推移しました。3月中旬以降は世界経済の先行き不透明感が高まり、長期金利が低下したことから、シンガポールリートの利回りの高さに着目したと見られる買いが優勢となったほか、2月の消費者物価指数（CPI）上昇率が前年比で鈍化し、市場予想も下回ったことなどをを受けて金融緩和への期待が高まり、上昇しました。

香港では、期初は下落して始まりましたが、2024年4月下旬以降は中国当局が中国本土と香港の株式相互取引（ストックコネクト）制度の対象にリートを含める方針を示したことから、中国本土投資家の資金流入への期待が高まり、上昇しました。5月中旬から7月上旬にかけては米中関係悪化や中国景気減速への懸念が高まり、上げ幅を縮小しました。その後は金融政策の連動性が高い米国の利下げ観測を背景に金融緩和への期待が高まったほか、米国の利下げを受けて香港金融管理局（HKMA）が政策金利を引き下げたことや、中国当局が追加金融緩和と不動産・株式市場の支援策を発表したことなどが好感され、上昇しました。10月から2025年1月にかけては中国が追加景気刺激策を発表しなかったことや、米国大統領選挙で関税強化政策を掲げるトランプ氏が勝利し、同氏が大統領就任後に中国に対する関税引き上げを表明したことなどが投資家心理の悪化に繋がり、反落しました。その後は株式市場の上昇のほか、香港政府が不動産関連の減税など市場支援策を発表したことや、中国の全国人民代表大会（全人代）で内需拡大方針が示されたことなどが好感され、反発しました。3月下旬以降は商業施設に投資する大手リートの2024年10-12月期の改定賃料が改定前と比較して下落したことなどが嫌気されたほか、米国の相互関税発表を受けて米中関係の悪化が懸念され、上値が抑えられました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年4月9日～2025年4月7日)

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

アジアの経済動向や市場規模および個別銘柄のバリュエーションに注目し、市場別の投資比率や個別銘柄の組入比率を設定しました。また、保有銘柄の入れ替えを行い、最適なポートフォリオの構築を目指しました。

個別ではシンガポールのメープルツリー・インダストリアル・トラストやメープルツリー汎アジア・コマース・トラストを全売却しました。

今後の運用方針

(投資環境)

アジアリート市場は、シンガポールでは、米国の関税強化や貿易相手国による報復措置などで貿易摩擦が激化し、貿易立国であるシンガポールの経済に悪影響を及ぼすとの懸念から、不安定な値動きが予想されます。一方、世界経済の先行き不透明感が強まっていることや、インフレの鈍化傾向を背景にシンガポール金融管理局(MAS)が金融政策を緩和方向に転換していることなどから、国内外の長期金利は概ね低下基調で推移すると見えています。市場が落ち着くに連れてシンガポールリートの分配金利回りの高さに着目した投資家からの資金流入が期待されます。業績面では、2025年度は利払い負担の軽減等により1口当たり分配金(DPU)は増加に転じる見込みです。また、良好な需給環境を背景に保有物件の賃料上昇が見込まれることに加えて、金利低下によりリートの物件取得も活発化すると見ており、外部成長による業績への期待も支援材料になると考えています。

香港では、米中間の報復関税の応酬による米中関係悪化に対する懸念から、不安定な展開が予想されます。ただ、バリュエーション面では既に大幅に割安な水準にあり、国際都市としての香港の不動産価値が損なわれるとの懸念は概ね織り込まれたと見えています。また、中国政府が米国との貿易摩擦に備えて政策等で内需を拡大する姿勢を示していることや、金融政策の連動性が高い米国が利下げ局面に入っていることなどが相場を下支えする要因になると考えられます。

(運用方針)

リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図(外国為替予約取引の指図を除きます。)に関する権限を委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSインベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 4 月 9 日～2025年 4 月 7 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 5 (5)	% 0.014 (0.014)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	7 (7)	0.022 (0.022)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	23 (23) (0)	0.068 (0.068) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	35	0.104	
期中の平均基準価額は、33,457円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月9日～2025年4月7日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	香港	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	FORTUNE REIT	—	—	612	2,417
	LINK REIT	—	—	1,904	69,541
	小 計	—	—	2,516	71,958
	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	CAPITALAND ASCENDAS REIT	2,077 (—)	5,308 (△ 121)	3,867	10,258
	CAPITALAND ASCOTT TRUST	— (—)	— (△ 201)	—	—
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	— (4)	— (△ 12)	9,116	18,234
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER NEW3	— (619)	— (1,243)	—	—
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	— (—)	— (△ 37)	—	—
	ESR-REIT	— (—)	— (△ 79)	1,912	487
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	—	—	340	719
	KEPPEL REIT	—	—	733	621
	AIMS APAC REIT	— (—)	— (△ 110)	238	295
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	8,370 (—)	10,411 (△ 285)	9,571	12,590
	MAPLETREE PAN ASIA COM TRUST	— (—)	— (△ 22)	9,537	11,840
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	— (—)	— (△ 23)	10,870	22,484
	PARKWAYLIFE REAL ESTATE	— (—)	— (△ 27)	—	—
	SUNTEC REIT	—	—	392	460
	PARAGON REIT	— (—)	— (△ 97)	—	—
	OUE REAL ESTATE INVESTMENT T	— (—)	— (△ 15)	—	—
	DAIWA HOUSE LOGISTICS TRUST	— (—)	— (△ 198)	—	—
	KEPPEL DC REIT	— (—)	— (△ 201)	7,622	16,439
	KEPPEL DC REIT NEW	— (772)	— (1,569)	—	—

アジアリート・マザーファンド

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	FRASERS LOGISTICS & COMMERCI	— (—)	— (△ 364)	6,566	7,362
	小 計	10,447 (1,397)	15,720 (1,014)	60,770	101,795

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は分割・合併・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月9日～2025年4月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年4月7日現在)

外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		千口	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT		10,824	10,212	43,094	808,455	3.4
LINK REIT		4,101	2,197	81,198	1,523,279	6.4
PROSPERITY REIT		6,756	6,756	8,783	164,777	0.7
SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST		6,016	6,016	11,430	214,434	0.9
SF REAL ESTATE INVESTMENT TR		2,377	2,377	6,631	124,413	0.5
小 計	口 数 ・ 金 額	30,075	27,559	151,138	2,835,359	
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<12.0%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CAPITALAND ASCENDAS REIT		7,664	5,874	16,036	1,734,810	7.3
CAPITALAND ASCOTT TRUST		6,043	6,043	5,227	565,477	2.4
CAPITALAND INTEGRATED COMMER		14,625	6,134	13,126	1,420,070	6.0
CAPITALAND CHINA TRUST		6,795	6,795	4,688	507,250	2.1
CDL HOSPITALITY TRUSTS		4,545	4,545	3,727	403,222	1.7
ESR-REIT		52,932	51,019	12,244	1,324,623	5.6
FRASERS CENTREPOINT TRUST		9,508	9,167	20,076	2,171,919	9.2
KEPPEL REIT		17,959	17,226	14,900	1,611,972	6.8
AIMS APAC REIT		6,543	6,305	8,007	866,235	3.7
MAPLETREE LOGISTICS TRUST		15,161	13,960	18,288	1,978,446	8.3
MAPLETREE PAN ASIA COM TRUST		9,537	—	—	—	—
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		10,870	—	—	—	—
STARHILL GLOBAL REIT		7,984	7,984	3,992	431,903	1.8

アジアリート・マザーファンド

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		千口	千口	千シンガポールドル	千円	%
PARKWAYLIFE REAL ESTATE		848	848	3,612	390,798	1.6
SUNTEC REIT		8,250	7,858	9,272	1,003,130	4.2
SABANA INDUSTRIAL REAL ESTAT		536	536	195	21,188	0.1
FAR EAST HOSPITALITY TRUST		5,334	5,334	2,960	320,276	1.4
PARAGON REIT		5,245	5,245	5,087	550,381	2.3
OUE REAL ESTATE INVESTMENT T		5,931	5,931	1,690	182,869	0.8
LENLEASE GLOBAL COMMERCIAL		4,412	4,412	2,272	245,842	1.0
DAIWA HOUSE LOGISTICS TRUST		4,662	4,662	2,634	284,998	1.2
KEPPEL DC REIT		12,720	5,870	12,563	1,359,095	5.7
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL		22,616	16,049	14,685	1,588,690	6.7
小 計	口 数 ・ 金 額	240,730	191,805	175,293	18,963,206	
	銘 柄 数 < 比 率 >	23	21	—	< 79.9% >	
(フィリピン)				千フィリピンペソ		
RL COMMERCIAL REIT INC		8,658	8,658	53,073	136,154	0.6
MREIT INC		1,768	1,768	24,259	62,235	0.3
AREIT INC		4,300	4,300	167,512	429,735	1.8
DDMP REIT INC		9,871	9,871	10,265	26,335	0.1
小 計	口 数 ・ 金 額	24,597	24,597	255,111	654,462	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	—	< 2.8% >	
(韓国)				千韓国ウォン		
ESR KENDALL SQUARE REIT CO L		985	985	4,521,159	448,951	1.9
小 計	口 数 ・ 金 額	985	985	4,521,159	448,951	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.9% >	
合 計	口 数 ・ 金 額	296,388	244,947	—	22,901,979	
	銘 柄 数 < 比 率 >	33	31	—	< 96.5% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年4月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	22,901,979	96.5
コール・ローン等、その他	821,869	3.5
投資信託財産総額	23,723,848	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(23,436,363千円)の投資信託財産総額(23,723,848千円)に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル＝18.76円、1シンガポールドル＝108.18円、1マレーシアリンギット＝32.6231円、1フィリピンペソ＝2.5654円、1韓国ウォン＝0.0993円です。

